

## かずさインキュベーションセンターでの環境保全対策の概要

- 1 環境保全に対する方針（考え方）
  
- 2 個別の対策
  - （1）大気汚染の防止対策
  
  - （2）水質汚濁の防止対策
  
  - （3）騒音、振動、悪臭の防止対策
  
  - （4）廃棄物の処理対策
  
  - （5）化学物質の管理
  
  - （6）バイオテクノロジー関係使用生物等の管理

## かずさインキュベーションセンターでの環境保全対策の概要（記載方法）

### 1 環境保全に対する方針（考え方）

#### （1）環境に関する基本方針

- ・ インキュベーションセンターへ進出を希望する貴社の環境保全に対する基本方針（理念、管理体制（組織・規定等）環境活動等）を記載する。

#### （2）廃棄物の減量化及び再資源化に関する基本計画

- ・ 廃棄物は、極力再利用、再資源化を図るものとし、廃棄物の発生抑制及び有効利用並びに再資源化に関する基本計画を記載する。

#### （3）環境保全体制

- ・ 環境保全組織体制として、法令で定められた管理者のほか、施設の管理者等を含めた環境保全組織の考え方を記載する。

### 2 個別の対策

#### （1）大気汚染の防止対策

- ・ 研究開発室において、有害物質、粉じん、炭化水素等を発生する研究等を行う場合には、各物質の発生の概要、処理の概要を記載する。

#### （2）水質汚濁の防止対策

- ・ 研究開発室において、有害物質等を使用する研究等を行う場合には、各物質の発生の概要、処理の概要を記載する。  
なお、排水は下水道の受け入れ基準を満足させるとともに、「毒物及び劇物取締法」に定める毒物については2次洗浄水まで、劇物については1次洗浄水まで別処理または回収処理することとなっています。

#### （3）騒音、振動、悪臭の防止対策

- ・ 研究開発室において、騒音・振動・悪臭を発生する施設を設置する場合には、騒音・振動・悪臭発生施設の概要、騒音・振動・悪臭発生防止対策の概要を記載する。

#### （4）廃棄物の処理対策

- ・ 廃棄物の適正処理及び再利用、再資源化の考え方を記載する。

#### （5）化学物質の管理

- ・ 研究開発室において使用する化学物質の管理に関する基本方針を記載する。

#### （6）バイオテクノロジー関係使用生物等の管理

- ・ 研究開発室において使用する生物等の管理に関する基本方針を記載する。

## かずさインキュベーションセンターでの環境保全対策の概要（記載例）

### 1 環境保全に対する方針（考え方）

#### （1）環境に関する基本方針

当社は、主に〇〇、△△等の医薬品を製造する生命関連企業として、「優れた医薬品の供給とかけがえのない地球環境の保全につとめ、豊かで文化的な社会の構築に貢献する。」ことを企業理念として掲げており、環境保全への取り組みを当然の使命と認識し、関係法令はもとより当社で策定した〇〇会社環境基本方針を遵守し、よりよい環境の創設を図る方針であります。

かずさアカデミアパークにおいてもこの企業方針に基づき、自然に恵まれたかずさ環境の保全に十分配慮し、事業活動を推進していきます。

#### （2）廃棄物の減量化及び再資源化に関する基本計画

〇〇会社環境基本方針に定める「環境保全のための循環型社会システムの構築」を基本に、廃棄物の減量化、再資源化に積極的に取り組みます。

なお、かずさインキュベーションセンターにおいては、多量の廃棄物の発生は考えられませんが、化学物質等の使用による特別管理産業廃棄物等の発生が考えられるため、減量化・再資源化に加えて、法令等に基づき廃棄物の適正な処理を行います。

#### （3）環境保全体制

かずさインキュベーションセンターに環境保全組織を設立するとともに、〇〇会社環境基本方針に基づき設置している環境対策委員会において、センターを含めた環境保全に関する具体的な行動計画を定め、センターとの連携を図りながら環境保全の推進を図ります。

### 2 個別の対策

#### （1）大気汚染の防止対策

研究開発設備として、コンピューター、テーブル、実験台、実験用流し、保存用冷蔵庫、キャビネット、薬品棚等を予定しており、ばい煙、粉じん等を発生する設備の設置計画はありません。

なお、化学物質の使用に伴い炭化水素が少量発生しますが、原則としてキャビネット内で作業することとし、キャビネットのダクトにHEPAフィルターと併せて活性炭フィルターを設置し、吸着・回収いたします。

#### （2）水質汚濁の防止対策

研究開発室からの排水は、工程系及び生活排水系に分離して排出します。

研究開発室で発生する廃液は、専用容器に保管し産業廃棄物、特別産業廃棄物として、専門業者に委託処理します。

また、有害物質、毒劇物等を使用した機器等の洗浄水についても、2次洗浄水まで回収し、産業廃棄物・特別産業廃棄物として専門業者に委託処理し、下水道に放流する排水は、下水道の受け入れ基準を満足させる計画です。

### (3) 騒音・振動・悪臭の防止対策

騒音・振動を発生させる設備を設置する計画はありません。

なお、悪臭物質として、研究開発の課程で少量発生する生物残差が考えられますが、密閉式の専用保管容器に収納し冷蔵庫で保管した後、特別管理産業廃棄物として、定期的に業者に委託処分する予定ですので、悪臭の発生はないと考えています。

### (4) 廃棄物の処理対策

かずさインキュベーションセンターでの当社の業務内容は、コンピューターによる遺伝子解析と、〇〇のDNAチップの作成であるため、発生する廃棄物としては、紙ゴミと化学物質廃液が中心となります。

紙ゴミ等の一般廃棄物については、センターの「施設利用マニュアル」に基づき、コンピューター用紙、段ボール、雑誌類、新聞紙等に分別して、再資源化が図れるよう処理します。

また、化学物質廃液等の産業廃棄物や特別管理産業廃棄物については、適正な業者を選定し委託処理します。

### (5) 化学物質の管理

使用する化学物質は、容器に密閉し、転倒防止対策を施した薬品棚に保管します。

また、使用する全ての物質について、使用簿・管理簿を作成し、濃度、購入量、購入時期、量、保管量、廃棄量等を管理します。

### (6) バイオテクノロジー関係使用生物等の管理

研究開発室で使用する微生物は、〇〇、△△、・・・・等を予定していますが、取り扱う微生物ごとの特性や、滅菌方法等を記載したデータシートを作成し、適切な情報を管理します。

また、バイオに関する管理規定を整備するとともに、センターに設置する環境保全組織において、逐次 教育・訓練を実施します。